

私たちの「いのち」を見つめ、考える上映会

生きるのに理由はあるの？ ～津久井やまゆり園事件～

(2019年／50分／澤則雄監督作品)



2016年7月26日深夜、重度障害者施設「津久井やまゆり園」(神奈川県相模原市)で凄惨な事件が起こった。入所者と職員46名に襲い掛かった男により、19名死亡、27名が負傷した。男の名は植松聖、その年の2月まで、やまゆり園の職員だった。なぜこのような犯行に走ったのか? 「いのち」を考える映画が出来上がった。

澤 則雄監督

1952年生。北海道苫小牧市出身。テレビ番組制作会社で、ディレクター、プロデューサーを務め、現在フリー。3年前、グループホームを運営しているNPO法人理事長と出会い、浅野史郎ゼミ(神奈川大学教授、元宮城県知事)を受講して、「津久井やまゆり園事件」を知り、取材を始める。2019年2月から全国で上映会活動を開始。

奇跡の子どもたち

(2017年／80分／稲塚秀孝監督作品)



日本にたった3人しかいない希少難病「AADC欠損症」。生まれつき寝たきりで、発作が頻繁に起こり、次第に症状が悪化していった。2007年から10年間、患者・家族・医師・看護の方々を取材する中、2015年遺伝子治療により、奇跡的に改善した。第59回科学映像祭グランプリ、第7回サンフランシスコ日本映画祭上映。

稲塚 秀孝監督

1950年生。北海道苫小牧市出身。「速くへ行きたい」「オーケストラがやってきた」などのテレビ番組を経て、2011年「二重被爆～語り部・山口彊の遺言」、2013年「書くことの重さ 作家 佐藤泰志」、2015年「仲代達矢「役者」を生きる」、2019年「ヒロシマ ナガサキ 最後の二重被爆者」他、多数の作品を発表。

上映会&トークセッション

「いま<いのち>の意味を問う」

澤 則雄監督、稲塚 秀孝監督、二通 諭さん



生きる理由は、生きる過程においてせり上がり、豊かになる

競争と差別と排除、自己責任論に覆われる社会がいいのか、それとも、一人一人の持てる力が引き出され、高め合っている社会がいいのか。津久井やまゆり園事件は、この二つの対立する社会観の狭間で起きた。加害者の植松聖は前者に潜む強い引力、魔力に引込まれた。もちろん、現代社会が理念として選択しているのは後者。だれもが生きやすい共生社会だ。但し、内容の把握や実践となると心もとない。人間は、障害の有無・軽重にかかわらず、外界とのやりとりをとおして何者かになりゆく。生きる過程においてそれぞれの存在の意味、理由がせり上がってくる。このことを事実として体感できなければ、腹の底から、前者を拒否して後者の道を歩む、ということにはならないのかもしれない。とはいえ、事件から一年後の毎日新聞『余録』（2017・7・23）が、植松の「思想」に伝説の一作「夜明け前の子どもたち」（監督／柳澤壽男：1968年）を対置したように、映画の力を借りるという手がある。「奇跡の子どもたち」と「生きるのに理由はあるの？～津久井やまゆり園事件～」は、発達可能態としての人間の姿を描いたという点で「夜明け前の子どもたち」の系譜に連なる。

両作品と稲塚監督、澤監督の語りをとおして、<いのち>の意味や、<いのち>をめぐる課題について共に考えていきたい。ちなみに両監督は、苫小牧東高の先輩・後輩の間柄。



札幌学院大学名誉教授
二通 諭さん

映画関連著書に『映画で学ぶ特別支援教育』（全国障害者問題研究会出版部 2011年）や『特別支援教育時代の光り輝く映画たち』（同上2015年）がある。

スケジュール

1回目10時開場・2回目以降10分前開場／自由席

	①	②	③
生きるのに理由はあるの？（50分）	10:30	14:00	17:30
奇跡の子どもたち（80分）	11:30	15:00	18:30
トークセッション（40分）	13:00 澤・稲塚・二通	16:30 澤・稲塚・二通	20:00 稲塚・二通

※トークは映画半券が必要です。満席の場合は入場出来ません。



映画鑑賞料金

一般前売	1,000円
一般当日	1,300円
シニア(60歳以上) 前売当日共	1,000円
学生、障害者、子ども 前売当日共	500円

チケットのお取り扱い

◆当日支払いで便利なメール・電話予約受付中

お問い合わせ・電話予約／札幌映画サークル
TEL 090-7055-0074(岩本)
Mail sapporocinema@yahoo.co.jp

◆プレイガイド[道新・教文・札幌市民交流プラザ]

お名前・
チケット枚数を
お知らせ下さい

※映画チケットで映画2作品とトークセッションをお聞きいただけます。

2020年3月15日(日) 白石区民センターホール
(札幌市白石区複合庁舎5階)

白石区南郷通1丁目
地下鉄東西線「白石駅」
6番出口直結

全国障害者問題研究会北海道支部結成50周年記念 全国障害者問題研究会(全障研)第54回全国大会in北海道(2020.9.12-13旭川)プレ企画
主催／全国障害者問題研究会北海道支部、札幌映画サークル 後援／札幌市